

## ソブリン・政府系機関格付け

2008年9月26日

お問い合わせ先：

小川隆平、シンガポール 電話 (65)6239-6342

柿本与子、東京 電話 03-4550-8705

成松恭多 (メディア・コンタクト)、東京 電話 03-4550-8411

プレスルーム(電子メールによる配信、送信トラブル)

電話 03-4550-8411 Fax 03-4550-8740

電子メール [tokyo\\_pressroom@standardandpoors.com](mailto:tokyo_pressroom@standardandpoors.com)

日本語ウェブサイト <http://www.standardandpoors.co.jp>

### S&P、地方公営企業等金融機構を「AA / A-1 +」に格付け

アウトルックは「安定的」

#### 新規格付け

AA 長期発行体格付け

A-1 + 短期発行体格付け

アウトルック： 安定的

(2008年9月26日、東京=S&P)スタンダード&プアーズは本日、地方公営企業等金融機構に対し、長期発行体格付け「ダブル A」と短期発行体格付け「A-1 プラス」を付与した。長期発行体格付けのアウトルックは「安定的」である。同機構の格付けは、地方自治体手がける上下水道や道路整備などの公共事業に対し、低利の長期資金を供給する公的金融機関としての公共政策上の重要な役割を反映している。

経営面や出資などの支援を地方政府から受けていることも、格付けに織り込まれている。公営企業金融公庫が日本政府の100%出資であるのに対し、継承機関である同機構は地方自治体によって100%出資・運営されるが、公庫に対する日本政府の支援と同程度の水準で、地方政府によるタイムリーな支援を見込めるとスタンダード&プアーズは考えている。

地方公営企業等金融機構は全国の地方自治体の出資によって2008年8月1日に設立された。同年10月1日に、同機構が公営企業金融公庫の資産と負債を継承するとともに同公庫は廃止される。2005年12月に閣議決定された政府系金融機関の再編の一環である。

現時点で不良債権残高はないが、地方自治体間で財務力の格差が広がるなか、将来的に不良債権が発生するリスクがある。地方自治体の財政制度に関する法的枠組みが見直され、地方自治体により多くの権限が移譲されるようになれば、財政基盤の脆弱な地方自治体の資産の質にマイナス影響が及ぶ結果、同機構の資産の質が悪化するリスクがある。しかし政治が現在こう着状態にあることや、マクロ経済が短期的には弱含みであることに鑑みて、今後2-3年のうちに地方財政制度が大幅に変化する可能性は低い。

2008年度(2009年3月期)予算によれば、公営企業金融公庫と地方公営企業等金融機構の融資総額は1兆3,382億円(公庫6,902億円、機構6,480億円)と、政策金融改革と地方自治体の財政再建の進展を反映し、前年度の1兆4,140億円から5%減少した。機構は2008年度下期の資金調達必要額2兆5,720億円の16%に相当する4,200億円を、政府保証国内債で賄う計画である。それ以外の資金需要は返済期限が到来する融資からの回収や非政府保証公募債で賄う方針であり、同年度中の外債の発行は予定されていない。

スタンダード&プアーズは、マグローヒル・カンパニーズ（NYSE:MHP）の一部門であり、世界の金融市場に対して独立した立場から、信用格付け、株価指数、株式リサーチ、データなどの金融情報を提供している。100%子会社を含め23カ国に約8,500名のスタッフを擁し、世界の金融インフラストラクチャーのなかで重要な役割を担っている。投資や金融取引の意思決定に不可欠な情報である独立したベンチマークの提供者として、140年以上にわたって主導的な立場にある。詳細は当社日本語ウェブサイト ([www.standardandpoors.co.jp](http://www.standardandpoors.co.jp))まで。

マグローヒル・カンパニーズは、スタンダード&プアーズ、ビジネスウィーク、マグローヒル・エデュケーション、J.D. パワーなどを通じて、金融サービス、教育、ビジネスに関する情報を提供する、国際的な情報サービス企業である。世界40カ国に280カ所以上の拠点を有している。詳細はウェブサイト([www.mcgraw-hill.com](http://www.mcgraw-hill.com))まで。

格付けを商業目的でスタンダード&プアーズの有料情報サービスに類似したデータベースに蓄積したり、自動的に配信することを禁止します。